

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	新垣 安弘(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 安全保障と基地問題について</p> <p>(1) 昨今の沖縄を取り巻く日中、米中を中心とした東アジアの安全保障環境をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(2) 地域安全政策課は「変化する日米同盟と沖縄の役割」を発行したが、その意義と、どのように活用されたか伺う。</p> <p>(3) 琉球大学教授として論文を寄稿された高良副知事へ、昨今の中国における沖縄の帰属をめぐる主張や尖閣問題等についての見解を伺う。</p> <p>(4) 日米合同委員会の中に基地を有する地方自治体の代表者の参加する地域特別委員会を設けることを渉外知事会とも協力して進めるべきではないか。</p> <p>2 太平洋・島サミットについて</p> <p>(1) 昨年、太平洋・島サミットが本県で開催されたが、その意義と成果を伺う。</p> <p>(2) 次回(第7回)太平洋・島サミットも沖縄での開催を求めているかどうか。</p> <p>(3) JICA沖縄との協力関係と太平洋・島サミットの沖縄における恒久開催の可能性を伺う。</p> <p>3 スマートエネルギーアイランド基盤構築事業について</p> <p>(1) スマートエネルギーアイランド基盤構築事業についての取り組みを伺う。</p> <p>(2) 久米島町で海洋温度差発電実証実験が始まっているが、この事業が今後、久米島町の振興発展に及ぼす効果を伺う。</p> <p>(3) 久米島町をスマートエネルギーアイランドのモデル地域として県と町が一体となって取り組むことで大きな事業成果が得られるのではないかと。</p> <p>(4) 久米島町を、EV(電気自動車)PHV(プラグインハイブリッド自動車)タウン構想のモデル地区として、町との連携のもと集中的に取り組んでいただくかどうか。</p> <p>(5) 国の平成25年度補正予算で組まれたEVスタンド設置に関する県内の普及件数は何件あるか。普及に努めるための県の施策を伺う。</p> <p>4 首里城の県への移管事業について</p> <p>(1) 知事の施政方針に盛り込まれていたが、今年度手がけていることは何か。</p> <p>(2) 移管までの期間で、運営を習熟させる上でも国から県へ管理を委託させることができないか。見解を伺う。</p> <p>5 図書館行政について</p> <p>(1) 新築・移転の計画はあるのか。</p> <p>(2) 新築・移転の場合、幅広く県民からも意見を募るなどの手法が必要ではないか。</p> <p>(3) 伊波普猷氏、山之口獯氏など近現代に活躍した歴史家、詩人、文学者などを顕彰することが必要ではないか。</p> <p>6 文化行政と貴重資料等の保存復元について</p> <p>(1) 薩摩藩侵攻及び戦前戦後を通じて県外に散逸した文化財等を収集するための「沖縄県散逸文化財等収集委員会(仮称)」を組織すべきではないか。見解を伺う。</p> <p>(2) 収集に際して必要な財源の基金化を一括交付金で検討すべきではないか。見解を伺う。</p> <p>(3) 公文書館にある琉球政府文書について、保存対策事業が昨年度で終了したが、事業の</p>			

継続が必要ではないか。この事業こそ一括交付金化がふさわしいと考えるが見解を伺う。

(4) 2月の定例会で指摘をしたが、久米島博物館の資料及び県内の貴重資料の保存対策に、県が主体性を持って先導し、協力していくべきではないか。

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	島袋 大(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 骨太方針・成長戦略について 政府の経済政策指針「骨太方針2013」に「沖縄振興」が書き込まれ、成長戦略にも同様に閣議決定されました。どのような内容になったか伺います。</p> <p>2 待機児童解消策と障害者福祉について</p> <p>(1) 国では待機児童解消策として、平成24年度補正予算において、安心こども基金を活用した事業が示されました。そこで県の取り組み状況を伺う。</p> <p>ア 緊急プロジェクトとして、平成25年・26年度に待機児童解消加速化プランが示され、「手上げ方式として意欲のある地方自治体を国が強力に支援する」とあるが、県として手を挙げるのか伺う。また手を挙げている市町村はあるのか伺う。</p> <p>イ 保育士等処遇改善臨時特別事業や保育士養成施設入学者に対する学資貸付制度、さらには潜在的保育士の掘り起こし等の「保育士・保育所支援センター」の設置については緊急性があるが、取り組み状況を伺う。</p> <p>(2) これまで待機児童解消策として認可外施設の認可化を主要施策として進めてきたが、待機児童数が全国ワースト1位の勢いである。そこで次の点を伺う。</p> <p>ア 認可外施設の認可化から全県統一方式とした沖縄型認証保育園の仕組みへの転換について考えはないか伺う。</p> <p>イ 待機児童解消について加速化プランを活用した認可保育所の第2園及び分園を強力に推進することを市町村へ通知し連携体制をつくる考えはないか伺う。</p> <p>(3) 障害者IT総合推進事業について伺う。</p> <p>3 県立空手道会館のこれからのスケジュールについて伺う。</p> <p>4 豊見城市から県立工芸会館(仮称)の建設を豊見城城址公園跡地に誘致との要請があったと思うが対応を伺う。</p> <p>5 豊見城団地南分譲地内の「崖崩れ」に関する対応について</p> <p>6 県道東風平・豊見城線の安全対策について</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	吉田 勝廣(公明県民無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 日米地位協定の抜本的な改正に向けての取り組みについて伺う。</p> <p>2 医療法人の運営について</p> <p>(1) 医療法人に対する税制上等優遇措置について説明されたい。</p> <p>(2) 医療法人の責務について伺う。</p> <p>(3) 医療法46条第7項の監事の職務について説明し、特に平成19年の医療法の一部改正で監事の機能強化を図った。その趣旨を説明されたい。</p> <p>(4) 理事長の選出について、医療法46条の3第1項について説明し、同項のただし書きの規定に基づく都道府県知事の認可が行われるものであることとあるが、その趣旨について説明されたい。</p> <p>(5) 管理者たる理事について、医療法47条第1項の趣旨について説明されたい。</p> <p>(6) 理事長、理事及び監事の職務等について</p> <p>ア 医療法46条の4第7項第1号及び第2号の規定を経ることなく、県に業務報告が提出された場合、どのような罰則があるか伺う。</p> <p>イ 医療法46条の4第7項第3号の規定を経ることなく、県に業務報告が提出された場合、どのような罰則があるか伺う。</p> <p>ウ 医療法46条の4第6項第6号の趣旨について説明されたい。</p> <p>(7) 業務の範囲について、医療法第42条の各号の規定以外に医療法人は附帯業務を行うことが可能かどうか伺う。</p> <p>(8) 理事長が代表取締役を務める会社に医療法人が出資及び貸し付けが可能か伺う。</p> <p>3 県に提出された医療法人ほくと会の3年間の業務報告及び平成22年に提出された理事の変更届について</p> <p>(1) 1年ごとに提出される業務報告書は、理事会及び監事の会計監査の後に提出されるか、理事会の議事録はあるか。また、何月何日に監査を受けたのか明らかにされたい。</p> <p>(2) 業務報告が1年間おくれたようであるが、その理由について説明されたい。</p> <p>(3) 理事の変更届は平成22年5月となっているが、その理事は平成21年から理事として記名されているが真実を明らかにされたいと同時に、理事会の開催日及び議事録も明らかにされたい。</p> <p>4 医療法人ほくと会の経営状況について</p> <p>(1) 労働関係について</p> <p>ア 就業規則等に明記されている給与規定の期日に給与が支払われず、遅払いがしばしばあること、退職金が未払いとなっていること。これらは明らかに労働基準法違反であり、実態調査を行い指導されたい。</p> <p>(2) 経営状況について</p> <p>ア 取引業者に対する遅払い及び未払い。</p> <p>イ 社会保険等の遅払い及び未払い。</p> <p>ウ 国、県、市町村等への税の遅払い及び未払い。</p>			

エ 賃借料(土地等)の遅払い及び未払い等が明らかになっており、実態調査を行い指導されたい。

(3) 理事長の関連会社への資金の貸し出し(流用)について

ア 理事長の代表取締役を務めるA会社へ1億円、B会社へ1900万円、その他700万円等、資金の貸し出しがあるが、理事会の議決を経ているか、議事録はあるか、実態を調査して明らかにされたい。

(4) 平成24年4月26日、不動産の売買を行っているが理事会等の議決を経ているか。同時に理事会の開催日及び議事録も明らかにされたい。

(5) 5年間の患者数の推移について

ア 病床種別ごとの患者の数。

イ 外来患者の数。

ウ 在宅患者の数。

エ 平均在院日数。

5 知事の監督について

(1) 医療法63条、64条の趣旨を説明し、「運営が著しく適正を欠く」場合とは、また「必要な措置」とは何かその趣旨について説明されたい。

6 私文書偽造罪について(159条)

(1) 46条の4の7項1号から2号の監査を行っていないにもかかわらず、理事会に報告することもなく、いかにも監事が監査を行ったとして県に監査報告を提出することは同条に該当すると判断するが伺う。

7 背任罪について(247条)

(1) 理事長が理事会の議決を経ることなく(正当な手続)理事長が代表取締役を務める会社(実態のない)に医療法人の資金を貸し出し流用した場合、また返済できず法人に損害を与えている場合、同条に該当すると判断するが伺う。

8 信号機の設置について

(1) 仲泊交差点は、石川署管内であり交通事故の多発地帯と言われている。早急な対策が必要と考えるが、県警の方針を伺う。

9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	中川 京貴(自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 米軍基地問題について

- (1) F15戦闘機墜落事故について
- (2) 嘉手納基地・普天間基地の騒音対策について
- (3) 沖縄県による航空機騒音による健康への影響に関する調査について
- (4) 嘉手納飛行場周辺での大気汚染物質及び悪臭物質調査について

2 防音工事について

- (1) 公立認可保育所防音工事の実績と件数について
- (2) 本県における75W以上防音工事区域による認可外保育所の件数について
- (3) 認可外防音工事实施について
- (4) 防音工事対象拡大について県の取り組みは。
- (5) 防音工事の手続の簡素化について
- (6) 県営団地の防音工事が対象となっている件数と手続について

3 比謝川の河川管理について

- (1) 比謝川河川管理範囲と年間の維持管理内容などについて
- (2) 比謝川の河川環境整備事業について
- (3) 河川しゅんせつの状況について(河川に堆積した土砂等のしゅんせつの対応は。)
- (4) 比謝川の生体物及び海への影響は発生していないか。
- (5) 比謝川に関係する地元自治体からの要望について

4 文化・観光振興について

- (1) 沖縄国際映画祭による経済効果または実績と取り組みについて
- (2) 沖縄にハワイから豚を運んだ7名の雄姿について
戦前は沖縄の島々全島で約10万頭もいたと言われている。豚は生活をともにし、沖縄の食文化であり、必要不可欠であった。やがて、太平洋戦争が始まり建物も家も豚小屋も全て艦砲射撃または空爆により焼け野原になってしまった。沖縄戦終結から3年後、食料が乏しい沖縄にハワイの沖縄県移民の皆さんが募金を集め、1カ月も及ぶ苦難の航海の末(O WEN号)で550頭の豚を沖縄に送り届けた7名の雄姿がいる。沖縄に届いた豚は、3年間で10万頭にふえて沖縄の食糧危機を救った。この歴史的な事実を沖縄県民はもちろん子供たち・孫たちに継承していく一つとして沖縄県の教科書または映画化により広く広める必要はないか。
- (3) 琉球時代に中国からカンショ(芋)を持ち帰り、カンショを広く琉球に広め食糧危機を救った野国総管や儀間真常の歴史的な事実を教科書や映画化はできないか。
- (4) 琉球新報に連載されている沖縄の空手家「喜屋武朝徳氏(チャンミー)」1870年(明治3年)、琉球士族の三男として首里儀保村に生まれる。15歳のときに松村宗棍から「唐手」の指導を受ける。17歳で上京し二松学舎で学ぶ。26歳で帰郷しその後松茂良興作ら、首里手・那覇手・泊手の指導者に師事。38歳のとき、首里王府の直轄地・読谷村牧原に移住。40歳のときに比謝橋近くに居を構え、学校や警察署などで空手の指導を始める。喜屋武朝徳氏(チャンミー)の記録誌または、映画化はできないか。

5 沖縄の食文化であるヤギ生産に向けての県の取り組みについて

- (1) 全島ヤギフェスティバルについて、全島ヤギフェスティバルを開催することにより、農家の生産意識・資質向上が高まり、優良ヤギ等に仲井眞知事賞を初め、喜納昌春議長賞、部長賞など、畜産農家育成・ヤギ愛好者普及のため、ヤギ文化沖縄県として取り組む必要はないか。
 - (2) ヤギ農家数の飼育状況(北部・中部・南部・離島)について
 - (3) 牛の海綿状脳症全頭検査の見直しについて、食品安全委員会の評価結果(BSE検査)対象月齢を48カ月齢超に引き上げた背景と県の対応について
 - (4) 今回の省令の趣旨であるが、主な理由は48カ月以内の牛であれば著しくリスクが低く食べても安全ということか。
 - (5) 今回の省令の改正では、牛(BSE)だけに限定され、ヤギ(TSE)が対象になっていないのはなぜか。
牛屠畜料:1万9920円 ヤギ屠畜料:7841円 豚屠畜料:2995円
 - (6) これまで、日本ではTSE(ヤギの海綿状脳症)が発生したことはあるか。
 - (7) BSEまたはTSE検査に伴い農家に規制がかかっております。牛・ヤギの屠畜・解体に県の助成制度ができないか。
 - (8) 牛の年齢が識別できる個体について、これまで危険部位とされていた頭部・枝肉・脊髓・内臓等も利用できるのか。
- 6 農林水産振興について
- (1) 平成23年度・24年度の台風による県内被害状況について、その概要と最も被害を受けた農林水産業の状況と予測される今後の状況について
 - (2) 農産物等への影響は甚大であるが、県の支援はどうなっているか伺いたい。
 - (3) 平成23年度・24年度の南大東の台風被害について
- 7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	砂川 利勝(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 離島における農業振興策について</p> <p>(1) 農業基盤整備について</p> <p>ア 地理的条件が不利な離島地域において、地元市町村や農家に過重な負担を強いることは基盤整備のおくれにつながります。県として離島地域における農業基盤整備にどのようなしているのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 石垣島における農業農村整備事業について</p> <p>ア 農業基盤整備に対する干ばつ対策として、国営石垣島地区及び関連する県営・団体営事業の進捗状況についてお伺いいたします。</p> <p>イ 国営石垣島に係る維持管理対象の施設が増加することに伴う地元負担軽減対策についてお伺いいたします。</p> <p>ウ 国営とあわせて県営・団体営事業を推進していく必要がありますが、現在の取り組み状況についてお伺いいたします。</p> <p>2 円安による原油高騰対策について</p> <p>自民党安倍政権発足以来、円安が続く、原油の輸入価格も上昇し県民生活に大きな負担を強いられています。政権交代が起きた昨年12月以降、今年3月にかけて為替が急速に円安に振れると原油価格も上昇しましたが、御承知のとおり4月に入ると円安が進行する一方でガソリン価格は下落していますが、原油輸入価格は高どまりが続いています。円高、原油高による問題については2月定例会でも取り上げましたが、離島における原油高騰は県民生活に大きな影響を与えるだけに、今回も水産業などについて取り上げ質問いたします。</p> <p>(1) 軽油免税について</p> <p>ア 円安による原油高騰で軽油も高騰しておりますが、免税についてどのような対策を講じているのか御説明願います。</p> <p>(2) 離島のガソリン価格について</p> <p>ア 離島におけるガソリン価格については、いまだに沖縄本島より割高となっておりますが、いまだに実態として沖縄本島と離島で格差是正があることについて、これまでの対策及び価格是正についての再調査の結果、今後の対策について御説明願います。</p> <p>(3) 第1次産業に与える影響について</p> <p>ア 円高による原油高騰で牛の飼育代は大幅な値上がりとなり、畜産農家に大きな影響を与えていることはさきに一般質問でも取り上げましたが、その後、畜産業の振興発展を確保するための助成事業の取り組みについて御説明願います。</p> <p>(4) 水産業における原油高の漁船の出漁などの実態について</p> <p>ア 原油高は漁船の燃料費を圧迫し大きな社会問題となっていることは御承知のとおりであります。そこで、燃料費高騰による漁船の出漁の実態について、県はどのように把握しているのか御説明願います。</p> <p>イ 原油価格の高騰による影響を緩和するための漁業経営セーフティーネット構築事業が平成22年度からスタートしていますが、県内の利用実績や課題等についてお伺いいたします。</p> <p>3 八重山漁協の振興策について</p> <p>(1) 八重山漁協の水産物加工施設(モズク)の新改築について</p>			

ア 同施設は老朽化が進み作業に支障を来しております。同施設の利用状況や実態について県はどのように把握しているのか、そして、同施設の新改築について、どのような御見解をお持ちなのか御説明願います。

4 日台漁業交渉について

(1) 日台漁業交渉については、漁民から白紙撤回の要請が行われ見直しが求められています。日台漁業交渉で設定した暫定執法線から拡大した水域はマグロ等の好漁場として知られていますが、漁民に何の説明もなく共同利用水域に設定され怒りと不満の声が上がっています。

ア 漁民から白紙撤回の要望が出ていますが、県は日台漁業協定の暫定執法線から拡大水域の見直しを含め白紙撤回する考えはあるのか、御見解を賜ります。

5 空港ターミナルの増改築について

新空港が開港して以来、入域客も増加し、5月の入域客は過去最高を更新し、国外線では台湾や韓国、香港が増加しております。国外線の客数の約5割は台湾からの観光客が占めており、航空路線の拡充された結果となっています。今後、台湾を初め国外からの観光客増加が予想されており、ターミナル施設の充実が求められています。県としてどのように捉えているのか。現状把握と今後の方針についてお伺いいたします。

(1) CIQの増改築について

ア 石垣空港は台湾等の外国からの観光客が増加し、受け入れ施設となるCIQ施設の拡充が求められています。施設の増改築について県のお考えをお示し願います。

6 波照間空港の利活用について

(1) 日本最南端の有人島である竹富町波照間島は、航空路線が廃止となり、現在は船舶による往来しかできず、海がしけた場合は南海の孤島となってしまいます。波照間空港は航空路線が廃止となった後、再開に向けて取り組みが行われていると思われませんが、現状と今後の取り組みについて御説明願います。

(2) 竹富町は波照間空港を拠点にした空の観光開発を推進することを観光振興基本計画に盛り込む考えを示していますが、県として波照間空港の再利用についてどのようにお考えなのか、お示し願います。

7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	前島 明男(公明県民無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 政治課題について</p> <p>(1) 去る6月12日、県知事初め関係市町村長が国に対し、平成25年度軍転協緊急要請活動をされましたが、国側の反応はどうでしたか。また、今後どう取り組んでいかれるのか。</p> <p>(2) 仲井眞知事は、6月23日の沖縄全戦没者追悼式の平和宣言の中で、普天間飛行場の県外移設と日米地位協定の抜本的な見直しを明言されましたが、その大意を伺います。</p> <p>2 経済問題について</p> <p>(1) アベノミクス政策の我が沖縄経済に与える影響をどう見ているか。</p> <p>(2) 那覇空港の国際貨物ハブ化は一応成功しているが、一方、那覇港の国際貨物ハブ化が遅々として進まない理由は何か。</p> <p>(3) 東南アジアとの経済連携をもっと積極的に図るべきだと考えるがどうか伺います。</p> <p>3 福祉政策について</p> <p>(1) 嘉手納町関係者から県議会に、認可外保育所の防音工事の要請が出されましたが、積極的にバックアップすべきだと考えるがどうか伺います。</p> <p>(2) 認可外保育園で働く保育士の平均給与は、認可園と比較してどうなっているか。</p> <p>4 医療行政について</p> <p>(1) 子宮頸がんについて。現状と課題は何か。県の対応を伺います。</p> <p>(2) 風疹予防対策はどうなっているか。これまでの経過と今後の対策を伺います。</p> <p>5 環境行政について</p> <p>(1) BSE(牛海綿状脳症)の全頭検査見直しについて伺います。</p> <p>ア 全頭検査をしないで、県民の食の安全は守れるのか。</p> <p>イ 国は各自治体に対し、48カ月齢超に改正するよう見直しを要請してきているが、なぜなのか。</p> <p>ウ 最初のBSE感染は飼料によるものだと言われているが、飼料規制や検査はどうするのか。</p> <p>(2) 公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の整備について、現状と課題、今後の取り組みはどうなっているか。</p> <p>(3) 性暴力被害者ワンストップ支援センターについて</p> <p>ア 支援センターの設立準備状況を伺います。</p> <p>イ あらゆる機関の協力が必要だと思うが、設置形態はどのように考えているか。</p> <p>6 観光行政について</p> <p>(1) 今年4月、5月の観光入域客が、それぞれ約10%アップしたとのことですが、原因は何か。また、今後の対策は。</p> <p>(2) 外国人観光客は待っていてはふえません。今年度のトップセールスの計画はどうなっているか。</p> <p>(3) 外国人観光客をもてなす方法をどのように計画しているか。</p> <p>(4) 去る6月4日「沖縄観光振興会議」の初会合が沖縄総合事務局内で開かれましたが、その内容と今後の対策はどうなっているか。</p>			

7 教育行政について

- (1) 学力向上対策も大事ですが、本県の道徳教育はどうなっているか。
- (2) 各地域の生徒に自信と誇りを持ってもらうための、地域の歴史教育はどう取り組んでいるか。
- (3) NIEの学校教育における効果と、社会教育における効果と取り組みはどうなっているか。

8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第4回沖縄県議会(定例会)

07月03日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	具志堅 透(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 農林水産物流条件不利性解消事業について</p> <p>ア 成果と今後の課題について伺います。</p> <p>イ 追加品目に対する県の要望について、国の回答と見通しは。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止対策について</p> <p>基金を創設し対策を講ずると思うが、その事業の内容と進捗状況について伺います。</p> <p>(3) 災害に強い栽培施設(ハウス園芸)の整備について</p> <p>町村から要望がある災害に強い栽培施設(ハウス園芸)の整備が必要と思うが県の考えを伺います。</p> <p>2 国道・県道の植栽及び除草について(県管理)</p> <p>観光立県として、国・県道の植栽及び除草等の管理が重要と考える。特に除草については梅雨明け時、雑草の成長が早く見苦しい。また、交通事故の要因ともなりかねない。県の考えと取り組みについて伺います。</p> <p>3 沖縄をイノベーション拠点にすることについて</p> <p>(1) 産業競争力会議の議論を踏まえ、国家戦略として、沖縄をイノベーションの拠点とすることを検討し、沖縄が日本経済のフロントランナーとなるよう、これまでの沖縄振興計画をベースとして、沖縄の優位性・潜在力を活用した振興を講ずる。としているが、その内容と実現性について伺います。</p> <p>(2) 沖縄科学技術大学院大学を核とした知的・産業クラスターの形成について、内容と可能性について伺います。</p> <p>(3) 教授300名の実現等、2013年5月10日のOIST理事会決議の可能性について伺います。</p> <p>4 越波対策について</p> <p>大宜味村から国頭村にかけての国道58号沿いで、越波がひどく、道路へ砂の乗り上げや車両や住宅への塩害等の被害がある。海岸の整備、テトラポット等の整備が必要であると思うが、県の考えについて伺います。</p> <p>5 離島の児童生徒への各種大会への派遣費支援について</p> <p>(1) 現在どのような支援を行っているか。</p> <p>(2) 今後拡充できないか伺います。</p> <p>6 特別支援員配置の拡充について</p> <p>特別支援員については現在小中学校で120万円、幼稚園で70万円の措置で事業実施されている。</p> <p>(1) 実績について伺います。</p> <p>(2) その金額での配置は無理があるように思われる。国へ増額を求めるとともに、県においても何らかの措置ができないか伺います。</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			